



佐土原ロータリークラブ週報



SERVICE Above Self

超我の奉仕

2005-2006 年度RIテーマ
【職業奉仕米山月間】

会 長：岩 切 正 司 幹 事：柳 田 光 寛
 副 会 長：佐 藤 高 元 会報委員長：林 厚 雄
 会 計：荒 武 義 博
 事 務 局：〒880-0303 宮崎郡佐土原町東上那珂 10255
 TEL：0985-30-5766 FAX：0985-30-5788
 携 帯：090-2078-0483 齊藤美喜代

例 会 日：毎週水曜日
 例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ
 TEL：0985-73-0109

次週 12 月 28 日プログラム予定 特別休会

第 911 回 平成 17 年 12 月 21 日 (水)

- 本日のプログラム
1. 点 鐘
 2. 「我らの生業」
 3. 会長の時間
 4. 幹事報告
 5. クラブ協議会
 6. 点 鐘
-

第 910 回の記録 平成 17 年 12 月 14 日

★ 会長の時間 会長 岩切正司 君

今日は、今年度の職業奉仕賞予定になっています(坂本さん)佐土原人形の話をお話致します。

佐土原人形は節句人形として重宝がられ、すこやかで賢い子供に育つようにと端午の節句の”鯉持” ”馬乗” 桃の節句の”内裏雛” 等がある。

代表的な”饅頭喰”は幼童に向かって「お父さんとお母さんどっちが好き？」と問いかけたところ手にした饅頭を二つに割って「この饅頭はどちらがおいしい？」と問い返したという伝えにヒントを得て作られた。

京都の伏見人形に原型を持つ”饅頭喰”は当初男の子をモデルに制作されたが3代目に男の子から女の子に変わり着物の襟が左前から右前のもあり頭には鬘をつけ今の佐土原人形になった。



饅頭喰 饅頭喰(童子)

江戸時代の城下町佐土原で栄えた歌舞伎の一場面を表した”忠臣蔵” ”いがみの権太” ”静御前と狐忠信” 等多くの作品は人形の眼や顔の表情に特色があり最も伝統を受け継いでいる作品が多い。



鯉持

馬武者



忠臣蔵

(お里と弥助対)

いがみの権太



内裏雛(旧作対)

仮名手本忠臣蔵(対)



家内安全・商売繁盛を願う”高砂””扇持”等の縁起人形や、犬・女学生・神代等の風俗人形の作品も多くある。



ロータリー家族月間について

ロータリーの12月は、今年から『家族月間』に指定されました。これまで2月の第2週が『家族週間』でしたが、それが本年度から『家族月間』に『昇格』したのです。'95-'96年度のH. ブラウンR I会長は、「世界平和は、地域・家族から始まる」と云う考えでした。『家族週間』は、その考えから始まったのです。本年度のJ. B. マジイアベ会長は、その考えを一步進めて、『家族月間』を設けたのです。

ロータリーでは、これまでも家族の大切さを強調してきました。それは、ロータリーが持っている予見性によるものです。

わが国に例をとってみましょう。高齢者福祉に対する所謂ゴールド・プランが設定されるまえ、福祉制度が充実してくると、家族の機能が失われはしないか、それに対してどのように取り組んだらよいかと訴えたことがあります。

それから何年か経ちました。日本の家族構造も随分変わってきました。時代が変わるにつれて、家族の構造や機能に年かか起ころのは、当然のことと云ってもよいでしょう。しかしながら、それによって家族の絆が失われるとしたら、家族の形も時とともにかわるものだと、ただ眺めているだけでは済まされないでしょう。

RC HP より

★ 幹事報告

柳田光寛 君

例会変更

小林RC 12月第三例会は12月21日(水)
18時30分より
ガーデンベルズ小林

18年1月4日(水)の例会は年始の為、特別休会。

出席状況 第907回 平成17年11月16日

会員数	29名	欠席者数	10名
出席者数	19名	メイクアップ	3名
出席率	65.5%	修正出席率	75.8%

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか